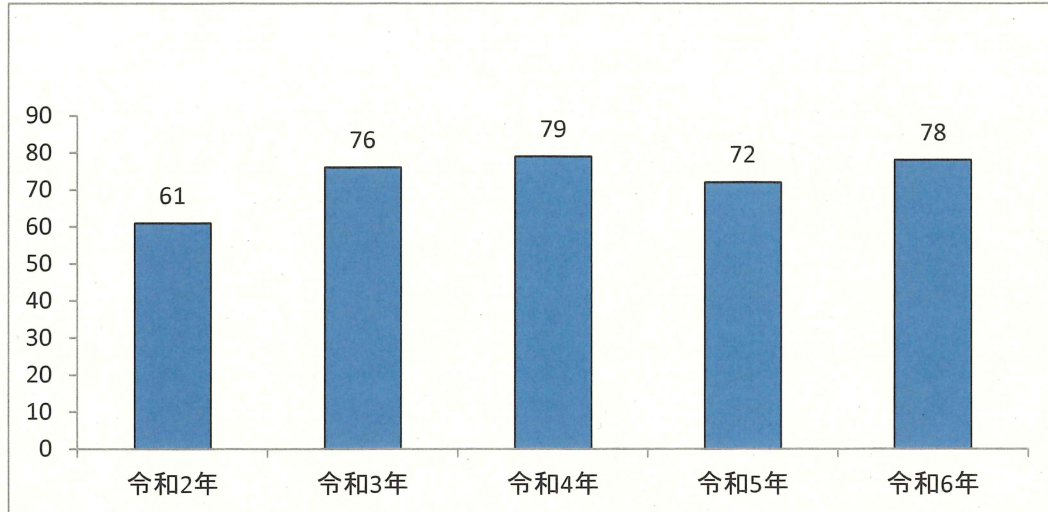


産業廃棄物処理業の労働災害発生状況

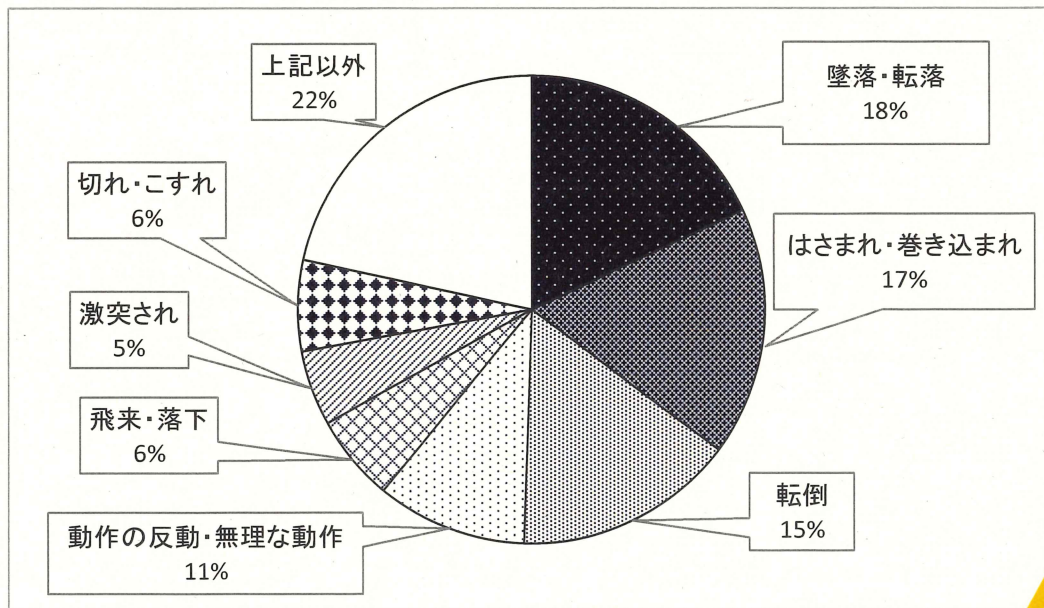
令和7年4月8日現在

1. 最近5年間の死傷災害(休業4日以上)の推移(千葉労働局管内)



2. 死傷災害(休業4日以上)の事故の型別割合

(千葉労働局管内 : 366件 (令和2年～令和6年))



3. 事故の型別について

(千葉労働局管内 : 366件 (令和2年～令和6年))

事故の型別では、「墜落・転落」(66件、18%)が最多となり、これに次いで「はさまれ・巻き込まれ」(63件、17%)が多く発生しています。また、「転倒」「動作の反動・無理な動作(腰痛等)」といった労働者の作業行動に起因する労働災害が死傷災害全体の4分の1を占めています。

令和6年においては、「転倒」と「交通事故(道路)」(円グラフでは「上記以外」に含みます。)等の労働災害が増加しています。